



生気

2	7	9
1	3	5
6	8	4

破 天道

気学では丑の三碧
一月五日（小寒）節入

ア 天道

3	8	1
2	4	6
7	9	5

生気

九星と易断による 十二月・一月の運勢

気学では子の四緑
十二月七日（大雪）節入

有 宵 会 だ よ り

第108号

発行所

特定非営利活動法人

岳易館・有宵会

編集 広報部

松戸市新松戸1-64

「師走の風」

本年を回顧すれば、二年続きのコロナ禍の「心毒」に当てられた惨状と、気候温暖化の脅威が迫り、国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP26）では、石炭火力の削減が今後10～20年の長期の課題とされました。台風に豪雨、洪水、米豪の山火事、アフリカの干天など、気候変動の影響は大きく続き、地球一部に壊滅の要因があると決定づけています。

中籤で日本を占うと…占的、日本の気候変動について。

得卦・中孚之夬
本卦・風沢中孚
（乾坎巽兌艮震）
之卦・沢天夬

占考・中孚で気温上昇の現象が厳しく、台風は巨大化し、集中豪雨が頻繁となる兆し。夬卦ではまさしく天災の驚天動地となり古来の治山治水と対応が必然となるでしょう。

一白水星の人の運勢

十二月・天地否六二
一月籤・雷火豊九四

十二月は気を抜かず堅実処理。急ぐ事にろくなことない。月半ばから順調。家庭に寄り添う悦び。金銭は細かく、体の疲れを取れば暮れ安全。

一月は苦あれば楽ありの精神で臨む。仕事は骨折りと失言あり。親子の愛を大事に育む。高額予算は待つ。足腰に用心。

二黒土星の人の運勢

十二月籤・風沢中孚六三
一月籤・風水渙九二

十二月は和やかさと我慢で乗り切る。仕事は驕らず下支えで助ける。相手のミスに今は知らぬふり。家庭の団欒が幸せ。

年末始末無事終わる。

正月ムードは爽やかで意欲あり目標に近づく。仕事は協力して成果を出し、家庭の安らぎは愛情から生まれる。旅行計画が出たり体調は良いとき。

三碧木星の人の運勢

十二月籤・沢風大過上六
一月籤・水地比初六

十二月は多忙、未処理の問題は人の手を借りる。仕事は邪魔が入るが筋を通す。商談は詰めが甘い。交際費多い。健康は安心。

一月は平穩無事。安全に過ごすのでゆつくりと将来への布石打つ。思案で臨む。良き習慣を守る。新プランは公私にわたる改善策となる。

四緑木星の人の運勢

十二月籤・水雷屯九五
一月籤・山風蠱初六

十二月の運氣は停滞気味なので、時機を待つ。信頼関係を大事に接する。年末の用事に追われるが主な二件を中旬に済ませる。体力あれど流感注意。

一月の幕開けは平和。新プランは資格や免許の習得など有益な方針を立てる。マンネリの改善。実力アップと意欲は高い。体調はチェックが必要。

六白金星の人の運勢

十二月籤・地火明夷六四
一月籤・巽為風初六

十二月は急ぐ用事を先に決める。上旬は見通しの手違い。こだわりを捨てる。愛は小さく見えても喜び大。目立たない報酬あり。暮れは足腰疲れ。お正月の気配は明るいので笑いが出る。仕事はスムーズで活気が出てひと安心。親切さで値打ち光る。長期的な視野を持つ。慢性病に気をつける。

七赤金星の人の運勢

十二月籤・沢山咸九五
一月籤・地沢臨六三

十二月は運氣順風を受けチャンスに恵まれる。仕事は利害得失を考える。物事を甘く見て苦戦の恐れ。上には上がいる人脈作りを。コロナ疲れあり。一月は活気があるので

八白土星の人の運勢

十二月籤・坎為水上六
一月籤・火水未濟九四

十二月は大胆にならず慎重に進める。暮れの用事には気遣いを。忙しい割には実利少ない。家庭内に若さが響くが金銭自重。体力は温存しておく。

一月は平穩な気配で過ごすので無事。地道な努力で実を結ぶ。笑顔が出る新年。金運にツキあり曙光を得る。心身安心。

九紫火星の人の運勢

十二月籤・水火既濟初九
一月籤・雷沢帰妹九二

十二月は日頃のペースで現状維持。仕事順調で商いは成果出る。収支の勘定は落ち着き一年を締めくくる。古いことにこだわらず日々安心への道。

一月はいろいろと煩惱あれど新年を迎えて安心。実力と過信しないで平和を図る。心機一転の気配生ず。今後の方針を決め、目指す。体調は心配なく。

九月有宵会報告

河野有泉

令和三年九月二十五日

(土) 足立区勤労福祉会館 プルミエにて定期例会が緊急事態宣言の中開催されました。第一部田中奨先生の講演、第二部福田有宵先生の「世相アラカルト」と題しての講演です。

福田会長からはこのコロナ禍で皆様の御参加によって例会を続けられること、また『有宵会だより』も有志の方々の御尽力によって発行できるところへの感謝の辞が述べられました。

第一部 田中奨先生のお話

「神社について」

私は舞台、コンサート会場などで照明をする会社を経営しています。福田先生の御指導を仰ぎながら神社に参拝を続けております。

平成八年八月八日に会社を設立して以来本日で喪中を除き、四千四百二十日となりました。

住いの近くの北野神社に参拝し、地方に行った時はその土地の神社にお詣りさせていただいてます。三千日くらい経った時、先生に「何か得たものがあるでしょう？」と

問われました。

正直良く解りませんが、金比羅神社参拝の時は大物歌手の二回のディナーショーの合間を縫ってのお詣りでした。体はボロボロに疲れ果て、その上、金比羅様のあの階段です。雪混りの雨にぐっしり濡れ、ホテルに着くと飲んで地酒も効いて倒れるように眠ってしまいました。

次の本番が始まる、あわやという時に「起きなさい！」という声で飛び起きて本番に間に合いました。このように、トラブルが起きて窮地を救われたことが何回かありました。こうして会社をやってる事が神様に守っていただいている証だと思います。

「先生との出会い」

先生との出会いは息子の命名の時で、「男の子だから女の子の名前は一つしか書かないよ。」とおっしゃり、後は全部男の名でした。若い頃はいい加減な占い師さんに針・灸をやらせとか、高額のお金を取

られたりしたものです。ですから占いは信じませんでした。

しかし、先生にお会いして真実の道に出会ったと思いました。私の家では、福田先生のお名前が出ない日は有りません。教えられたことを守っていれば、真直ぐに生きていられる。自分の人生で先生がすべてです。

そして三十年前に、先生から「カツとしない。」「拘らない。」「気にしない。」「と教えられました。中々できませんが、人として一番大事なことを教えていただきました。

「先生の易」

先生の易は素晴らしく、語り出したらきりがありません。ある現場で新型コロナウイルスの抗体検査が陽性と出てしまいました。もちろん、仕事に穴を開けることはできません。どうしたものか……。

早速先生に相談しますと、「陽性でないから大丈夫！」と言ってくれました。はたして会場に戻ってもう一度検査をすると、陰性でした。

先生の易は外れたこと

がありません。

「そして今」

仕事柄、マスコミや芸能界と関わりが有り、その世界の表と裏を見てきました。

プロダクションの力、レコード大賞の裏事情、震災時の某プロダクションの行動、偽装結婚、芸能人、政治家の裏の顔など……、世の中は嘘と出鱈目ばかりと思えてきます(この話はもっと具体的な内容でしたが書面では控えます。)

現在、コロナ禍で仕事はゼロです。借金も二億に膨れ上がっています。先生の「潰れ無いから大丈夫！」というお言葉で前を向くことが出来ます。先生とお会いして自分の人生を逃げないで受け入れ、自信を持って生きていられる様になりました。

社員を守り、真面目で正直に生きています。今は検見川神社が大好きです。好きでやってい



るので雪の日も日照りの日も、どんなことがあろうとただひたすらにお詣りを続けて行こうと思っています。

第二部 世相アラカルト

福田有宵

商人には「商人道」という言葉があります。

損をした時に何を得るか? ということです。田中先生のお話から何を気付けたか? ということが大切です。

「信仰について」

北野神社の御縁は平成



二十一年北西一白方向で、一白の象意で結ばれました。一白の信仰はこの神社を信じて御利益がすぐ現われなくても続けて信仰できるかということです。

北西と一白は相生ですが、相剋の場合は色々な目に遭わされます。現象は三日、三ヶ月、三年で現われ、その間は修行の時期です。

気学では信仰は乾宮、艮宮、離宮があり、それぞれ「祖先を敬う」「肉体と魂を埋葬する」「魂、精神を祀る」などの意味があります。信仰は人それぞれですから「人である」とも言えます。一つの型に当てはめるものではありません。

「実例」
電話鑑定での相談です。

■友人に貸した二千八百万返してもらえるか？
水天需 六四

「需」は待つ卦です。お金が無い卦です。内卦

の坎から法的処理をしないとスツキリしない。二人の間には言うに言われぬ問題が有ります。急いでもぎ取るように返してもらうことはできません。

急ぐと「夬」になり減額してしまいます。

■夫が亡くなつて数年仏界での様子は？
兌為沢 九五

私はこの問題は非常に興味があり易が天界のことでどこまで解るか？を研究しています。五爻「孚于剝」は正しく肉体が亡び魂の世界です。現世の姿は食べるのが好

きで食事を楽しんでいました。出世などは八分でいいと生きていた方です。現世の姿を参考にしながら仏界の姿をお話したら良いでしょう。

■重度の身障の娘を世話している母親からの相談です。立派な方で愚痴一つ言いません。今回は百二才の父の健康についてです。
沢火革 九三

「革」で父親は一生懸命生きようとしています。まだしっかりしているし、ケガも大丈夫でしょう。味覚が変わったり、皮膚が変わったりするので、痒みのでた場所を聞くことも大切です。

健康の場合は、排便・睡眠・食欲。この三つが重要です。

■古い家で何処から水が漏れたか？
沢水困 六三

天地否から北西の屋根の一部が欠け、家の中間部に漏れが出ています。

■四国にいる母は元気であるか？
水風井 九五

九四才の母はホームでお世話になっています。嫁、姑の問題があります。介護は一人に対して二人の人手が必要です。五爻は飲める水です（この時、スマホの着メロが会場に鳴り響きました）。

この話の途中でリズムの有る音が鳴ったということは、母親は大丈夫とみます。五感を研ぎ澄まして起る現象をキャッチすることも大切です。

母は足を曲げ、左に顔を向けて横になっていました。腎臓系は丈夫ですが、ここ五年位で弱くなっています。頻尿型です。

昔は畜生の占いはしませんでした。今はペットブームで家族の一員となり、病気の手当も人間並になってきました。非人情にはできない。命に係わることは必死の想いがあります。少々行き過ぎの感もありますが、易はその人の心配事に答えなければなりません。出された卦は一つでも、一人一人に適切な答えを出してゆかねばなりません。体験談を聞いたり、実践したり修行を積んで学んでゆきましょう。

【NPO通信】

◎賛助金ご報告

次のかたがたより、有宵会活動賛助のご寄付を賜りました。皆様からのご厚情に心から御礼申し上げます。

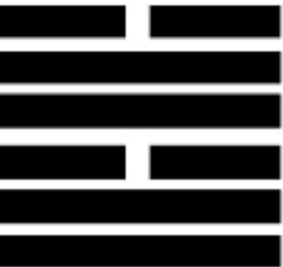
＊令和三年十一月十九日現在（敬称略・順不同）

美馬朋子 高田玲照
伊藤璃香 阿部治
泰山林翰 金原玄周
今中陽子 山内視保子
匿名希望一名

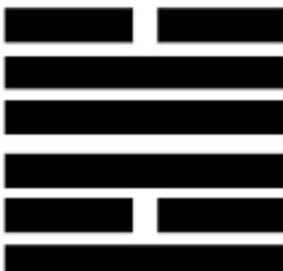
＊本掲載は前後する場合がございます。ご了承ください。



水天需



兌為沢



沢火革



沢水困



水風井

◆次回・行事予定

■岩槻大師彌勒密寺
奉仕鑑定会（さいたま市岩槻区）

◎令和四年 一月一日
～一月三日

*ご出演は、昨年度と同じ先生方にご協力をいただく予定です。

■《募集》足立区勤労福祉会館『展覧会』
内、奉仕鑑定会

◎令和四年二月十九日（土）

・場所…足立区勤労福祉会館（綾瀬ブルミエ）一階展示ロビー予定

足立区勤労福祉会館様が主催する『展覧会』が二年半ぶりに開催されることになりました。前回ご参加をいただいた先生方のご尽力もあり、今回も主催者側から熱心な出演オファーをいただきました。足立区周辺にお住いの皆様からのご依頼でもありますので、参加をお受けすることにいたしました。

つきましては、鑑定会にご協力いただける先生方を募集いたします。

・募集内容…五人～六名程度、鑑定歴・占法は不問です。

問です。

ご応募は、福田有宵先生、事務局 八川までご一報ください。

■『検見川神社様 禊行』に関するお知らせ

検見川神社様のご指導による禊行の実施時期は、令和四年の五月～六月頃での検討が始まりました。そこで、令和四年一月と三月の有宵会例会では、神道行法指導員の資格をお持ちである、検見川神社 水谷智賢先生をお招きし、神職様と同じご指導内容のご講義をいただくことになりました。

禊行に関する知識は、普段の暮らしや社会生活の中でも応用することができ、また開運法につながる方法でもあります。

禊行に参加を希望するかただけでなく、皆様にとって大変役に立つ内容となりますので、ぜひ多くのかたのご参加をお待ちしております。

【事務局だより】

■次回例会のご案内

◎日時／令和四年

一月二十九日（土）

・時間…午後一時十五分～五時
・場所…足立区勤労福祉会館（綾瀬ブルミエ）第一ホール

・講演内容…「新年を迎えての御挨拶」福田有宵先生、佐藤宗昭先生

・検見川神社 水谷智賢先生より「禊行法」のご指導

*今後も、コロナ禍の感染拡大防止の観点より、例会およびイベント内容は、直前に変更・中止となる場合がございます。各種情報は、有宵会ホームページ等もご確認ください。

■【再掲】有宵会例会・議事録内容変更について

有宵会例会の講演内容について、長らくテープ起こし形式でご報告を行って参りましたが、今年度の七月からは、記録担当者の判断による、主要な部分のみに絞ったご報告内容に変更させていただきます。

きます。

■【再掲】《募集中》
占例、体験談等募集のご案内

有宵会では、占例はもちろんのこと、ご自身の様々な体験談をジャンル問わず随時募集しております。外出が思うように出来ないコロナ禍ですが、原稿執筆という形での活動参加も大歓迎です。お家時間を有効活用し、ふるってご応募ください。希望者は、福田有宵先生、佐藤宗昭先生、牧亜津子先生、事務局八川林加までご連絡ください。

■令和三年九月度例会参加者

九月度の例会は、四十七名のかたがご参加されました。（懇親会は中止）

【編集後記】

コロナ禍二年目の今年も、あと十二月を残すところとなりました。世界中の多くの人々や職種が、社会的、経済的に厳しい状況を強いられました。

一方、テレワークという新しい働き方や「オンライン診療」「オンライン授業」など、生活の中

に急速なデジタル化を促進するきっかけにもなりました。これらを時代の節目という言葉で表現するかたもおられました。

最近、あるディベートに参加した時のことです。ディベートとは、ある論題について異なる立場に分かれて議論（肯定派、否定派など）をする会議のことです。

討論の中で、「『振り返り』とは、出来なかったことや失くしたものを数えて悔やむことではなく、他にどのような手が打てたか、を考えることである。」という意見をされた方がおられ、とても参考になりました。その方に、普段心がけてい

ることをお聞きすることができましたので、ご紹介いたします。左の囲みをご覧ください。

今年も皆様には大変お世話になりました。新しい年には、再び多くのかたと再会ができますことを心待ちにしております。



心が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。

ウィリアム・ジェームズ（アメリカ）

哲学者、心理学者

事務局長 八川林加